

会員公開講座

「若手建築家と語る」

— 建築関係者に限らず、広く一般の方を対象として「これからの建築」のあり方を考えます。

2026年度の公開講座は「若手建築家と語る」と題し、若い世代の建築家の方々にご登壇いただき、現在の日本社会をどのようにみているのか、将来への展望をレクチャーと対談によって語っていただきます。モデレーターには、編集者の西牧厚子さんにもご参加いただきます。



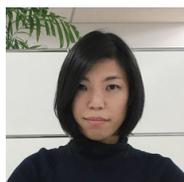
モデレーター

伊東 豊雄
(建築家)



1941年生まれ。1965年東京大学工学部建築学科卒業。主な作品に「せんだいメディアテーク」(宮城)、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」(岐阜)、「台中国家歌劇院」(台湾)、「2025年日本国際博覧会EXPOホール」(大阪)など。日本建築学会賞、ヴェネツィア・ビエンナーレ金獅子賞、プリツカー建築賞など受賞多数。

西牧 厚子
(編集者)



2002年より建築出版社新建築社で編集者として在籍。『新建築』の編集を経て、2011～2014年『JA』編集長、2014年より現在まで『新建築住宅特集』編集長。その他主な責任編集本として、2011年6月臨時増刊『今、建築について思うこと——3.11を経て』、新建築創刊85周年記念『住宅10年』、2017年8月別冊『Japanese House / 日本の家』など。

開催日数	年間 全6回 (土曜午後もしくは夜、1回あたり2～3時間を原則としています) *都合によって変更の可能性がございます。
会場	伊東建築塾 恵比寿スタジオ 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3丁目32-12
受講対象	正会員、賛助会員、塾生、TA
定員	60名
受講料	無料
申込方法	開催日の1ヶ月前までにご案内のメールを配信しますので、指定の方法にてお申込みください。

過去の講座のレポートは伊東建築塾のブログから
ご覧いただけます。
<http://itojuku.or.jp/blog/>



講師(順不同)

秋吉 浩気

(VUILD株式会社)



2017年に建築テック系スタートアップVUILDを創業し、「建築の民主化」を目指す。デジタルファブリケーションやソーシャルデザインなど、モノからコトまで幅広いデザイン領域をカバーする。グッドデザイン金賞(2020)やiF Design Award Gold Award(2025)など、数々の賞を受賞。主な著書に、『メタアーキテクト一次世代のための建築』(2022)

能作 文徳

(HOLES)



1982年富山県生まれ。2005年東京工業大学卒業。2010年同大学大学院博士課程修了、2012年博士(工学)取得。2018～21年東京電機大学准教授、2021～24年東京都立大学准教授、2023年ミュンヘン工科大学客員教授。2023～24年コロンビア大学特任准教授、現在、東京科学大学准教授、HOLES共同主宰。

常山 未央

(HOLES)



1983年神奈川県生まれ。Studio mnm/HOLES主催。2005年東京理科大学卒業。2005～06年Bonhôte Zapata Architectes(スイス)研修。2006～08年スイス連邦政府給費生。2008年スイス連邦工科大学ローザンヌ校(EPFL)修了。2008～12年HHF Architects(スイス)。2012年Studio mnm設立。2022～23年EPFL客員教授。2024年HOLES設立。2023年、2024年コロンビア大学特任准教授。2025年メルボルン大学フェローシップ。

辻 琢磨

(辻琢磨建築企画事務所代表)



静岡県浜松市生まれ。横浜国立大学大学院建築都市スクールY-GSA修了後、2011年に橋本健史、彌田徹とともに建築コレクティブ403architecture[dajiba](以下403)を設立。2017年に個人事務所となる辻琢磨建築企画事務所を設立後は、403と並行し、建築の断続的でなめらかな変化をテーマに活動している。

コヴァレヴァ・アレクサンドラ

佐藤 敬

(KASA)



東京とモスクワを拠点に活動する建築家ユニット。主な受賞歴に、SDレビュー「鹿島賞」、ヴェネチアビエンナーレ国際建築展「特別表彰」、三重県文化賞「文化新人賞」、Under 35 Architects exhibition「伊東賞」「Gold Medal」、MFU「ベストデビュタント賞」。著作に『The Russian Pavilion in Venice Giardini』(TATLIN)。2022年より小石川植物祭を企画発起し総合ディレクターを務める。

新森 雄大

(Niimori Jamison)



建築家。1986年徳島県生まれ、愛媛県育ち。滋賀県立大学大学院人間文化学研究科、スイス・イタリア大学大学院メンドリジオ建築アカデミー修了後、2018年Niimori Jamison共同設立。2024年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程修了。博士(美術)。現在、京都市立芸術大学非常勤講師、名古屋造形大学特任准教授、京都芸術大学客員教授。

向山 裕二

上野 有里紗

笹田 侑志

(ULTRA STUDIO)



向山裕二、上野有里紗、笹田侑志からなる建築コレクティブ。2013年に結成、日本とヨーロッパで経験をつみ、2018年より東京をベースに活動を開始。プロジェクトに含まれる矛盾や葛藤を拡大解釈し、アイデンティティの再定義と本質的なストーリーの構築を行う。そこから見出される象徴的なかたちと、装飾的な要素・色彩を組み合わせることで、感情に訴えかける空間をめざしている。